

やまなし 県議会 だより



7月31日開催の高校生議会に参加した高校生の皆さん(詳細は4面)

九月定例会の概要

県議会は、令和七年九月定例会を九月二十四日から十月九日までの十六日間の日程で開催しました。

開会日には、長崎幸太郎知事が総額七十七億七千六百三十四万二千円の令和七年度一般会計補正予算案などを提出しました。

提案理由説明において、知事は「昨今の物価高は県民生活に対する重大な脅威として立ちがだかつている」と指摘した上で「賃金アップこそ、県民生活強靱化の一丁目一番地である」と強調し、その実現に向けて「賃金水準の引上げ」「生産性の向上」「労働参加率の向上」の三本柱を同時に進めることで「県民所得の着実な向上を実現していく」との考えを示しました。

さらに、「賃金引上げの負担を企業だけに委ねない」とし、「従業員のスキルアップ、企業の収益アップ、賃金アップを一体で進めるスリーアップの好循環を加速」させると述べ、「企業が生産性向上を通じて持続的に賃上げを実現できる環境整備に重点を置いて取り組み、オール山梨で賃金水準を底上げする体制を築いていく」との方針を明らかにしました。

一方、グリーン水素については、サントリー白州工場に国内最大級の製造拠点が誕生することなどの報告を行いました。また、グリーン水素を核とする国際産業クラスターの形成に向け「来春には国際水素サミットを

開催する。世界中の叡智を山梨に結集してグリーン水素の理念と技術を国際社会に発信し、持続可能な未来に向けた国際連携を進める歴史的な機会とする」とし、「世界の知と投資を呼び込み、県民所得を直接押し上げる強力な成長エンジンを築いていく」とのビジョンを示しました。

知事の説明を受けて九月二十九日から十月二日までの四日間、代表・一般質問を行いました(詳細は二面)。

十月二日には、令和六年度一般会計及び各特別会計などの決算を審査するため、決算特別委員会を設置しました(詳細は四面)。

続く十月三日には、農政産業観光及び土木森林環境の各委員会を、六日には、総務及び教育厚生各委員会を開催し、付託案件及び所管事項の審査を行いました(詳細は三面)。

そして定例会最終日となる十月九日の本会議では、令和七年度一般会計補正予算をはじめ、県営住宅設置及び管理条例等の改正、議員発議による私学助成の充実強化等に関する意見書など、十七案件を可決・同意し、閉会しました。

閉会に当たり、渡辺淳也議長は「県政の重要課題である人口減少問題については、依然として深刻な状況が続いている。県議会としても、子供たちが健やかに成長できる社会の実現や、安心して子供を産み育てられる環境づくりの促進に向け、今後様々な取組を進めていく」と決意を述べました。

県議会トピックス

議場コンサートを開催

9月24日、9月定例会の開会に先立ち、山梨交響楽団による「山梨県議会議場コンサート2025」が開催されました。今回のコンサートでは、ドヴォルザーク作曲『弦楽セレナーデ ホ長調』が演奏され、議員や県民の方々が山梨交響楽団の奏でる名曲を満喫しました。



社会資本整備推進山梨県議会議員連盟

社会資本整備推進山梨県議会議員連盟(渡辺淳也会長)は、調査研究活動を通じて得られた知見や、地域住民の意見等を踏まえた提言を取りまとめ、10月2日、知事に手交し、今後の政策への反映を求めました。



長崎知事に「社会資本整備推進に関する提言」を手交

ペルー共和国友好訪問

ペルー山梨親睦会創立70周年記念式典へ参加するため、8月22日から同月28日まで渡辺淳也議長がペルー共和国を訪問しました。移住された県人やその子孫の皆様の1世紀以上にわたる現地での活躍に深く敬意を表するとともに、ペルー山梨親睦会の皆様との親交を一層深めました。



記念式典へ参加する渡辺議長(右)



9月定例会では、9月29日から10月2日までの4日間にわたり、代表質問・一般質問を行いました。
各議員の質問項目は次のとおりです。(二次元コードを読み込むと質問の録画配信をご覧ください。)

代表質問

自由民主党 政風やまなし

山田 一功



- 持続的な賃上げの実現に向けた取り組み
- 農業分野におけるカーボンフリーの実現に向けた取り組み
- 障害や疾病の特性を有する生活保護受給者等の就労支援
- 大規模災害時における外国人観光客の超広域避難人口減少対策における市町村施策の支援
- 富士トラムネットワーク構想及び基本計画
- 本県が目指す多文化共生社会の在り方
- 富士登山における古くからの登山道の復興
- リニア中央新幹線事業の進捗状況
- 明野処分場の今後の取り組み
- 少人数教育の推進
- 特別支援学校の体育館へのエアコンの整備
- 路面標示の補修整備
- 高齢者の交通事故抑止対策

自由民主党新緑の会

長澤 健



- 技術系人材育成機関の設置に向けた今後の検討
- 孤独・孤立対策の取り組み
- 不妊治療に対する支援の充実・強化
- 県民に対する災害情報の発信
- 障害者の文化芸術活動の推進
- この夏の猛暑対策
- 若年性認知症対策
- 県内における水素関連産業の振興
- 富士山登山規制二年目の成果
- 砂防施設の老朽化対策
- 夜間中学及び学びの多様化学校の設置に向けた検討
- 小規模校における特色ある教育活動
- 防犯カメラの設置促進

未来やまなし

笠井 辰生



- 交通空白地域における移動手段の確保
- 看護職員の定着への支援
- 障害者就労施設からの優先調達の推進
- 障害を理由とする差別解消の推進
- ナラ枯れ被害対策
- 中小企業の生産性向上に向けた更なる支援の強化
- 豊かさ共創スリーアップの推進
- 無形民俗文化財の保存・継承に向けた取り組み
- 山梨県地場産業センター「かいてらす」
- 新規就農者の確保・定着に向けた更なる支援
- 下水道施設の耐震化
- 公立学校におけるインクルーシブ教育の推進
- 台風などによる水害や土砂災害に備えた県警察の災害対策

一般質問

藤本 好彦

(自由民主党 政風やまなし)



- 障害のある方などが安心して投票できる環境づくり
- 森林の強靱化に向けた人材育成
- 南アルプス広河原への誘客に向けた取り組み
- 本県における米の増産に向けた取り組み
- 特定都市河川
- 本県と台湾の農業系高校による国際交流の推進
- 学校における専門職による応援体制の充実

小沢 栄一

(自由民主党新緑の会)



- J・R中央線の早朝特急の定期路線化に向けた鉄道通学支援制度の拡充
- 介護人材の確保と定着
- 農業の地域計画の実現に向けた取り組み
- 野生鳥獣害対策
- 韮崎市内における急傾斜地の土砂災害対策
- 韮崎市内を通る国道百四十一号の整備

久嶋 成美

(自由民主党 政風やまなし)



- 若者世代への県政のPR
- 甲斐の国・防災リーダーの活躍の場の充実
- 4パーミル・イニシアチフの取り組み
- ツキノワグマ対策
- 県が管理する流域下水道管の老朽化対策
- 学校における落雷事故対策

渡辺 大喜

(自由民主党新緑の会)



- 富士五湖自然首都圏フォーラムが進める国際的な交流拠点の整備
- 富士トラムの情報発信
- 二〇四〇年を見据えた医療提供体制
- 織物産業の振興
- スクールソーシャルワーカーの活用
- 県内の富士北麓地域における外国人ドライバーによる白タク行為

石原 政信

(自由民主党 政風やまなし)



- ビジネスケアラーの支援
- ヤングケアラーへの支援
- 災害時における医薬品等の供給体制
- 空き家対策における市町村への支援
- 自転車の交通事故抑止に向けた取り組み
- 夜間中学及び学びの多様化学校の在り方
- 警察官の暑熱対策と水害現場における安全対策

名取 泰

(日本共産党)



- 抜本的な賃上げに向けた中小零細企業支援
- 生活困窮世帯への支援
- 地域の医療・福祉を守る取り組み
- 学校給食費の無償化
- 県立学校の体育館へのエアコン設置
- 子どもの医療費無料化の促進
- リニア中央新幹線整備に伴う残土管理
- 富士トラム構想

中村 正仁

(自由民主党 政風やまなし)



- 公務員獣医師の確保
- 男性介護者の孤立対策
- 診療所の承継支援
- 外来種対策
- 桃の生産振興
- 住宅確保要配慮者への居住支援

飯島 修

(リベラル山梨)



- がん対策
- 旧リニア見学センターバス待機所の売却
- 知事の選挙対応
- 明野処分場
- 富士トラム

寺田 義彦

(自由民主党 政風やまなし)



- 大阪・関西万博出展の成果を生かした今後の取り組み
- 郷土愛を育てる教育
- ブドウ産地の維持・発展
- スタートアップ支援センターにおける取り組み
- いじめ問題への取り組み
- 県警察の山岳遭難防止対策
- 高速道路における事故処理の対応

志村 直毅

(やまなし県民会議)



- 人口減少対策の取り組み
- 想定される県庁職員の人材不足への対応
- 蛍見橋の架け替えと接続する周辺道路整備
- 手話施策推進法に基づく取り組み
- 災害時の視覚・聴覚障害者等への情報伝達
- RVパークの活用
- 富士トラム

可決・同意された主な議案

- ・山梨県防災会議条例改正の件
- ・山梨県個人番号の利用等に関する条例改正の件
- ・山梨県住民基本台帳法施行条例改正の件
- ・山梨県県税条例改正の件
- ・山梨県立育精福祉センター設置及び管理条例改正の件
- ・山梨県営住宅設置及び管理条例改正の件
- ・山梨県立学校授業料、入学科及び入学審査料条例改正の件
- ・令和七年度山梨県一般会計補正予算(第五号)
- ・令和七年度山梨県恩賜県有財産特別会計補正予算(第二号)
- ・令和七年度山梨県電気事業会計補正予算(第一号)
- ・契約締結の件
- ・山梨県土地利用審査会委員の任命について同意を求めるの件
- ・議員派遣の件

可決された意見書

- ・私学助成の充実強化等に関する意見書

採択された請願

- ・私学助成制度の堅持及び充実強化に関する意見書の提出を求めることについて

議案に対する各会派の賛否(起立採決分)

議案の名称	議決結果	自由民主党	新緑の会	未来やまなし	自由民主党関の国	日本共産党	公明党	リベラル山梨	やまなし県民会議	えがお夢
知事提出議案										
第96号(令和7年度山梨県一般会計補正予算(第5号))	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○

○:賛成、×:反対

その他の議案を含めた議員別の賛否はホームページをご覧ください。



公式Facebookで情報発信しています。

県議会では、公式Facebookで議会活動の情報を発信しています。ぜひご覧ください。



委員会リポート

総務、教育厚生、農政産業観光及び土木森林環境の四常任委員会は、十月三日及び六日に令和七年度一般会計補正予算案等の付託議案及び請願に係る審査を行い、同月九日の本会議では、各常任委員長が審査の内容及び審査結果を報告しました。

総務委員会

委員長 向山 憲稔



特定不妊治療等助成事業費

【問】不妊治療に関する実態調査の結果を踏まえて、治療費の助成拡大を行うとのことだが、今回の治療費の助成拡充によって、不妊治療に対する経済的支援はどのように広がるのか。

【答】今回の実態調査で、特に保険適用外の治療に対する経済的負担が大きいことが分かった。

そこで、保険適用の回数や年齢を超えた治療費、また保険診療と保険適用外の治療の併用により全額自己負担となる治療費に対して、新たに助成を行うこととした。

これにより、これまで年齢制限や経済的な理由から不妊治療を断念せざるを得なかった方々にとって治療の選択肢が増え、支援が大きく広がるものと考えている。

【その他の主な質問事項】

- ・中小企業等DX加速化支援事業費
- ・カスタマーハラスメント防止対策事業費
- ・賃金アップ環境改善事業費補助金
- ・ミナスジェライス州連携促進事業費
- ・自立・分散型エネルギー設備等導入モデル事業費

低出生体重児対策
医科歯科連携強化事業費

【問】事業の具体的な内容は。また、検討会での検討結果をどう生かしていくのか。

【答】歯周病は低出生体重児が生まれる原因の一つとされていることから、産婦人科医が妊婦に対し、歯周病が胎児の健康に悪影響を及ぼすことを伝え、必要に応じ歯科医へ紹介するなど、医科と歯科の連携が重要である。このため、本事業では国の基金を活用し、産婦人科医と歯科医が円滑に連携できるよう検討会や研修会を開催する。

加えて、妊婦への効果的な周知を図るため、啓発リーフレットの内容を見直し、医師や保健

教育厚生委員会

委員長 小沢 栄一



【その他の主な質問事項】

- ・わがまま支援学校施設整備費
- ・移動式地域食堂を活用した高齢者見守りモデル事業費

農政産業観光委員会

委員長 流石 恭史



電気事業会計における
用地取得費

【問】事業の具体的な内容は。また、今後の水素の利用拡大に向けた取組は。

【答】サントリーとの基本合意に基づき、現在整備中のP2Gシステムで製造したグリーン水素を利用し、サントリー白州工場の脱炭素化を進めるとともに、周辺地域等で活用する社会実証を通じて、カーボンニュートラル実現に向け、連携して取り組む。

周辺地域等での利活用については、水素を効率的に運搬する圧縮設備と、圧縮した水素をトレーラー等の容器に充填するための設備の整備を予定しており、事業用地の確保を県が

担う。

今後は、国内最大となるこのシステムを安全かつ安定して稼働させられるよう実証を進め、商用展開に向けて信頼性及び経済性の向上を図りつつ、知見、ノウハウの蓄積に努めていく。

また、やまなしハイδροジェンカンパニーを核にカナデビア株式会社と連携しながら、グリーン水素を製造・利用する仲間づくりを進め、国をはじめ、多くのステークホルダーと緊密に連携を図りながら、国内外の様々な地域へP2Gの導入拡大を積極的に進めていきたい。

【その他の主な質問事項】

- ・豊かさ共創スリーアップ実践企業認証取得促進事業費

山梨県営住宅設置及び
管理条例中改正の件

【問】家賃等債務保証業者との契約にあたって、どのような場合に審査に通らないのか。また、入居要件の緩和措置により入居した方が家賃を滞納した場合の対応は。

【答】審査に通らない場合については、親族などの緊急連絡先となる身寄りが確保できない、預貯金がない、職に就いていない、支払能力がある同居者がいないなど、信用審査要件を満たさない事例があると家賃等債務保証業者から聞いている。

また、今回の要件緩和措置は、住まいの貧困に対応するため、まずは生活の基盤となる

住宅が確保できるようにするものであるが、家賃の債務保証契約については、入居後の生活を安定させるため、継続的に求めていくこととしている。

その上で、こうした方が家賃を滞納した場合については、通常の入居者と同様に、督促などの納入指導を行うが、収入がなく生活に困窮している場合には、状況に応じて、生活保護などの福祉制度や、就労サポートの担当機関との連携を図り、滞納額の縮減につなげる。

【その他の主な質問事項】

- ・ツキノワグマ被害防止対策強化事業費

土木森林環境委員会

委員長 大久保 俊雄



議会活動の紹介



教育厚生委員会



本県において設置を検討している夜間中学と学びの多様な化学校が併設されている三重県立みえ四葉ヶ咲中学校（三重県津市）の取組を調査（写真）したほか、株式会社コトモファームが展開する農商工連携による障害者の居場所づくりの事業や、社会福祉法人西春日井福祉会が推進する外国人介護人材の育成の取組などを調査しました。



土木森林環境委員会



ヒグマの目撃情報や被害が多数発生している北海道において自然共生と生物多様性保全を進める札幌市役所（北海道札幌市）の取組を調査（写真）したほか、北海道立総合研究機構林業試験場が行う森林造成・病害虫対策や、札幌市創成川水処理センターが取り組む高度な下水処理技術による効率的な管理などを調査しました。



総務委員会



多くの活火山を有する九州地方において重機を遠隔操作する機器の開発・普及などにより火山防災対策を進める九州技術事務所（福岡県久留米市）の取組を調査（写真）したほか、佐賀県庁が全庁的に推進する子育て施策や、福岡県警が取り組む飲酒運転撲滅対策などを調査しました。



農政産業観光委員会



東日本大震災から復興し、観光とスポーツの融合による魅力発信を行うJヴィレッジ（福島県双葉郡）による地域資源の活用事例を調査（写真）したほか、世界最大級の水素製造施設がある福島水素エネルギー研究フィールドの取組や、ロボットの研究・開発・実証拠点である福島ロボットテストフィールドの取組などを調査しました。

常任委員会

県外調査

各常任委員会では、議会閉会中に、それぞれ所管する事項の審議の参考とするため、県内外での調査活動を行っています。今回は、令和七年八月及び九月に実施した県外調査の主な状況について紹介します。



決算特別委員会を設置

令和六年度山梨県一般会計と各特別会計の歳入歳出決算の内容及び令和六年度公営企業会計（電気事業、温泉事業、地域振興事業、流域下水道事業）の決算内容を審査するため、決算特別委員会（山田一功委員長）を十月二日の本会議で設置しました。本特別委員会では、議会閉会後も継続して各会計の審査を行い、その結果を次回の定例会で報告する予定です。



委員長	山田 一功
副委員長	流石 恭史
委員 (13名)	男美 信仁彦・喜亨 生三・泰修一・力成 正義・栄大 辰力・太嶋 原村田・沢辺 橋井川・取島 井飯・久石 中寺小・渡土 笠浅名・飯福

やまなし子ども・子育て支援条例検証委員会



「やまなし子ども・子育て支援条例」の検証を進めている、やまなし子ども・子育て支援条例検証委員会（向山憲稔委員長）では、七月二十二日に山梨県子ども支援委員会と、八月二十六日に子ども等への支援を行う関係団体等と、それぞれ現状や課題について意見交換を行いました。また、九月二十五日には、先進事例として「神奈川県子ども目線の施策推進条例」について調査しました。

県内経済の活性化策に関する政策提言案作成委員会

県内の中小企業・小規模事業者の振興策を検討している、県内経済の活性化策に関する政策提言案作成委員会（長澤健委員長）では、九月十六日に韮崎駅前商店街を訪問し、空き家対策や若者の定住支援等を進める「ニラサキリノベタウ」の取組について調査しました。

また、民間事業者主導による賑わいの創出の推進や、個人事業主の事業承継への支援等について、地元商工会に聞き取りを行いました。



高校生議会を開催

本県の次代を担う高校生に県議会を体験してもらうことで、県政や県議会に対する理解・関心を深め、政治へ参加する意識の向上を図ることを目的に、七月三十一日、高校生議会を開催しました。

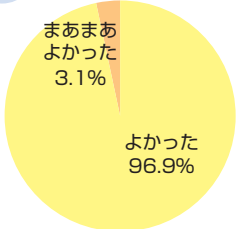


高校生議会の様子

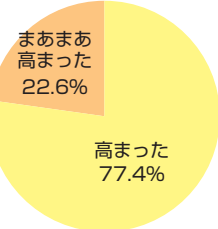
当日は、山梨県選挙管理委員会事務局の担当者による主権者教育の後、県内の高等学校及び特別支援学校計十六校の生徒から、外国人観光客のオーバーツーリズム、インターネット犯罪、雷レーダーの設置など県政に関する提言がありました。それぞれの提言に対し所管の常任委員長が講評を述べ、最後に渡辺議長が「大変貴重な提言を多数いただいた。提言が県の事業として実現する可能性があるため、ぜひ県の取組に注目してほしい」と呼びかけました。

高校生議会参加者へのアンケート調査結果

Q1 高校生議会に参加してよかったと思いますか？



Q2 高校生議会に参加して、県議会に対する興味・関心は高まりましたか？



Q3 現在、あなたが興味・関心を持っている県の行政に関する課題は何ですか？（自由記述式・複数回答可）

回答内容	人数	回答内容	人数
人口減少対策	8	外国人観光客への対応	2
少子高齢化問題	3	感染症対策	2
道路・交通問題	3	教育問題	2
空き家問題・対策	2	ジェンダー平等	2
若者の投票率	2	環境問題・対策	2

高校生議会 提言項目

※提言内容の詳細はQRコードを参照



総務委員会

- 人口減少危機を乗り越えるには～希望ある地域の未来について～ 日川高校
- 人の交流から考える山梨の国際化について 盲学校
- 若者の投票率の向上について 甲府昭和高校
- インターネット犯罪の加害者、被害者とならないために私たちができること 甲府第一高校
- 自転車の交通事故防止に向けた取組について 桃花台学園

農政産業観光委員会

- 外国人のオーバーツーリズムについて ひばりが丘高校
- フルーツ王国やまなしを支える農地の整備について 帝京第三高校
- 私たちが地域を盛り上げるためにできること～「食と農」を生かした地域ブランドについて～ 北杜高校

教育厚生委員会

- 未知の感染症への対応を含めた感染症に強靱な社会づくり 吉田高校
- 性別を超えてみんなが活躍できる山梨県をつくろう 甲府商業高校
- アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）の解消にむけて、若者世代ができること 甲斐清和高校
- 県内高校への「雷レーダー」の一斉設置について 都留高校
- 快適な学校設備に向けて～学校施設へのエアコン整備について～ あけぼの支援学校

土木森林環境委員会

- 子育て世代や地域の学生を含む、若い人たちが住みやすい地域をつくる～空き家の活用について～ 東海大甲府高校
- 自転車道の整備について 甲府東高校
- 美しい清流を守るために取り組むべきこと 白根高校

12月定例会の予定

12月定例会は次のとおり開催する予定です。常任委員会については分散開催（4つの常任委員会を2グループに分け、それぞれ別の日に開催）を実施する予定です。

12月 4日(木) 本会議(開会)	12月 15日(月) 常任委員会
9日(火) 本会議(質疑・質問)	16日(火) 常任委員会
10日(水) 本会議(質疑・質問)	17日(水) 常任委員会
11日(木) 本会議(質疑・質問)	19日(金) 本会議(閉会)
12日(金) 本会議(質疑・質問)	

※現時点での予定であり、今後変更となる場合があります。

ホームページ、会議録をご覧ください



県議会に関する各種情報を、ホームページからご覧いただけます。多言語やスマートフォンにも対応しています。また、本会議の会議録については、県議会ホームページの会議録検索システムのほか、県立図書館、最寄りの各地域県民センター、お住まいの市町村議会事務局でもご覧いただけます。



山梨県議会 検索